

(様式1)

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 055	提案機関名 農業技術センター普及指導部
要望問題名 本県における大規模稲作経営の経営モデルの作成について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】 水稲生産の規模を拡大していくためには、米価下落や農業機械等の更新による経営費の上昇による経営の圧迫を抑え、生産効率があがる農地集積、コスト低減と所得向上を目指した経営をいかに確立していくかがポイントとなる。 そんな状況下、本県でも着実に規模拡大を行い、10ha以上の規模で稲作を主業とする個別経営体が出現している。 そこで、分散農地の作付、作業管理の工夫等を規模拡大にあたってどのように対応してきたか発展経過等の実態把握を含めてモデルの作成をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	企画経営部
対応区分	①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input checked="" type="checkbox"/> ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) かながわ農業の担い手を育成・確保するための調査研究		
対応の内容等	上記研究課題の中で、27年度は、水稲の担い手について事例調査を実施し、調査対象には、10ha規模の稲作経営も含んでいますので、発展経過等の実態把握を行います。 なお、モデルの作成については、経営設立条件の検討を行ってから実施する予定ですので、継続検討とさせていただきます。また、研究推進に当たり、事例調査への協力をよろしく申し上げます。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			